

平成 25 年度 市政運営会議 議事概要

日 時	平成 25 年 8 月 21 日（水） 14:30～14:45
議 題	ノンステップバス導入促進に関する支援方針について
出席者	高島市長、貞刈副市長、中園副市長、大野副市長、 総務企画局長、財政局長、住宅都市局長、住宅都市局理事、 住宅都市局都市計画部長、保健福祉局長
決定事項	- 平成 25 年度 9 月議会において、56,356 千円の補正予算案を上程し、交通事業者のノンステップバス導入に対して支援する。 - 平成 26 年度以降についても継続して支援していくこととするが、予算額については、年度ごとの予算編成を通じて決定する。
議事要旨	【総務企画局長】 ・自宅近くまでアクセスする路線バスは、市民にとって生活に密着した重要な交通手段であり、高齢化が進むにつれてその重要性は一層高まる。ノンステップバスの導入については、車椅子の利用者や高齢者、ベビーカーの利用者のみならず、あらゆる市民の外出や移動の円滑化を促進することにつながり、「ユニバーサルデザインの理念によるまちづくり」推進の観点からも導入促進を図ることは重要である。 ・国の掲げるノンステップバスの導入目標に対し、現時点での本市の導入率は非常に低く、交通事業者との協力により計画的かつ速やかな導入促進を図る必要がある。 【財政局長】 ・来年度以降の事業実施にあたっては、住宅都市局においてビルド&スクラップを行い必要な財源を確保するとともに、各年度の支援額については年度ごとの予算で定めるものとし、予算編成時に十分な協議を行うこと。 【保健福祉局長】 ・「福岡市バリアフリー基本計画」においても、ノンステップバスの導入拡大の支援を定めていることから、是非進めていただきたい。

【大野副市長】

- ・バスなどの高齢者、障がい者優先席で、若年者が高齢者等に席を譲らないことが見受けられる。「ユニバーサル・都市・福岡」の実現のために、モラル・マナー向上の啓発についてもあわせてお願いしたい。

【高島市長】

- ・今回のノンステップバス導入促進が「ユニバーサル都市・福岡」の実現に資する事業だということをしっかりと広報すること。